

会 場 山形産業保健総合支援センターWEB会議システム『Z o o m』

研修対象者 産業看護職

講 師 山形産業保健総合支援センター 産業保健相談員(保健指導)

山形大学大学院医学系研究科 看護学専攻 地域看護学分野

教 授 森鍵 祐子 氏

定 員 30名

【研修のねらい】

産業看護職から提供された事例について、参加者全員で事例検討を行います。

日頃の産業保健活動の情報交換や、日常の悩み・対人援助のポイントなどを様々な角度から学び合う場になることが期待されます。是非ご参加ください。

【研修内容】

・産業看護職からの情報提供に関する事例検討

・意見交換による産業保健活動の情報交換

詳細・お申し込みはこちらから↓

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/workshop/%e3%80%90web%e7%a0%94%e4%bf%ae%e4%bc%9a%e3%80%91%e4%bb%a4%e5%92%8c%e5%b9%b45%e6%e3%80%8c%e7%94%a3%e6%a5%ad%e7%9c%8b%e8%ad%b7%e8%81%b7%e3%81%ae%e4%ba%8b/>

○【WEB研修会】【第159回産業メンタルヘルス研修会】

「中小企業でのメンタルヘルス対策支援」研修会 ～働く人のポジティブメンタルヘルス～

日 時 令和5年5月11日(木) 14:00~16:00

会 場 山形産業保健総合支援センターWEB会議システム『Z o o m』

研修対象者 人事総務担当者、保健師・看護師・衛生管理者等の産業保健に関わる方

講 師 有限会社マイルストーン 代表取締役 八矢 浩 氏

定 員 40名

【研修のねらい】

健康経営や健康いきいき職場づくり、働き方改革など様々な施策を通して、心身ともに健康で働ける職場環境にしていこうと多くの取り組みが行われております。私も積極的に中小企業にポジティブヘルスを提供して、職場環境改善につなげてまいりました。

しかしながら、ここ数年の新型コロナウイルス感染症の流行により、企業への対応が変わり、第1次予防から第2次、第3次予防へと路線変更となりました。

それぞれの立場の方々へ、それぞれの状態や状況に合わせた対応を考えながら、取り組んで参りましたが、幸いにして現状としては離職者を出さずに来ておりますし、ほとんどの方々が復職を果たしております。また、これらを通じて再びポジティブメンタルヘルスにつながっていくところも出てきております。

今回はこの約3年の企業対応を含めた取り組み事例をお伝えできればと思っております。皆様の企業での健康で生き生きと働くことのできる職場づくりを進める一助になればと思えます。

【研修内容】

1 ポジティブメンタルヘルスが注目される訳

2 働く人のポジティブメンタルヘルスを決めるもの

3 経営として取り組む意味は何か

4 具体的な取り組み事例

5 ポジティブメンタルヘルス向上のために

詳細・お申し込みはこちらから↓

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/workshop/%e3%80%90web%e7%a0%94%e4%bf%ae%e4%bc%9a%e3%80%91%e4%bb%a4%e5%92%8c%ef%bc%95%e5%b9%b45%e6%e3%80%8c%e7%94%a3%e6%a5%ad%e7%9c%8b%e8%ad%b7%e8%81%b7%e3%81%ae%e4%ba%8b/>

○【医師向け】産業医研修会（ケースカンファレンス）（新庄市）

日 時 令和5年5月18日(木) 18:30~20:30

会 場 最上広域交流センターゆめりあ (新庄市多門町1-2)

研修対象者 産業医

講 師 山形産業保健総合支援センター

産業保健相談員(労働衛生工学) 河合 直樹 氏 (労働衛生コンサルタント)

産業保健相談員(労働衛生工学) 齋藤 誠 氏 (労働衛生コンサルタント)

定 員 30名

テーマ 「化学物質の自律的管理とリスクアセスメント」

1 「化学物質の自律的管理に向けた課題」

2 「化学物質のリスクアセスメントの実際」

※締め切り日前でも定員に達した場合は、申込受付を終了いたします。

詳細・お申し込みはこちらから↓

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/workshop/%e4%bb%a4%e5%92%8c%e5%b9%b45%e6%9c%8818%e6%97%a5%ef%bc%88%e6%9c%a8%ef%bc%89%e7%94%a3%e6%a5%ad%e7%9c%8b%e8%ad%b7%e8%81%b7%e3%81%ae%e4%ba%8b/>

○【医師向け】産業医研修会（ケースカンファレンス）（山形市）

日 時 令和5年5月24日(水) 18:30~20:30

会 場 山形国際交流プラザ（ビッグウイング）

研修対象者 産業医

講 師 山形産業保健総合支援センター

産業保健相談員(労働衛生工学) 河合 直樹 氏 (労働衛生コンサルタント)

産業保健相談員(労働衛生工学) 本間 直人 氏 (労働衛生コンサルタント)

定 員 50名

テーマ 「化学物質の自律的管理とリスクアセスメント」

1 「化学物質の自律的管理に向けた課題」

2 「化学物質のリスクアセスメントの実際」

※締め切り日前でも定員に達した場合は、申込受付を終了いたします。

詳細・お申し込みはこちらから↓

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/workshop/%e4%bb%a4%e5%92%8c%e5%b9%b45%e6%9c%8824%e6%97%a5%ef%bc%88%e6%b0%b4%ef%bc%89%e7%94%a3%e6%a5%ad%e7%9c%8b%e8%ad%b7%e8%81%b7%e3%81%ae%e4%ba%8b/>

○【WEB研修会】「熱中症予防対策」研修会

日時 令和5年5月31日(水) 14:30~16:00

会場 山形産業保健総合支援センターWEB会議システム『Zoom』

研修対象者 人事総務担当者、保健師・看護師・衛生管理者等の産業保健に関わる方

講師 山形労働局 労働基準部 健康安全課 担当官

山形産業保健総合支援センター産業保健相談員(産業医学) 武田 由美子 氏

定員 40名

【研修のねらい】

夏季を中心に熱中症が相次ぐ中、職場においても熱中症が発生しており、更には重篤化して死亡災害となる事例も生じていることから「熱中症」を考慮した労働災害防止対策が必要になっています。(高温多湿な環境下において、体内の水分と塩分(ナトリウムなど)のバランスが崩れたり、体内の調整機能が破綻するなどして発症する障害を総称して「熱中症」といいます。)

厚生労働省では平成29年より毎年「STOP!熱中症 クールワークキャンペーン」を展開し、全ての職場において基本的な熱中症予防対策を講ずるよう呼びかけるとともに、熱中症の初期症状を早期に把握し、重篤化や死亡に至る事がないよう、キャンペーン期間中、事業者がWBGT値を把握してそれに応じた適切な対策を講じ、緊急時の対応体制の整備を図る等、重点的な対策の徹底を図るものとしています。

本研修では、「STOP!熱中症 クールワークキャンペーン」の概要並びに熱中症対策を中心とした事業所における健康管理についてお伝えいたします。

【研修内容】

- 1 令和5年「STOP!熱中症クールワークキャンペーン」の概要並びに熱中症による死傷災害発生状況(熱中症事例)等の説明
- 2 「事業所における熱中症対策」～クールワークキャンペーン～
「STOP!熱中症クールワークキャンペーン」の内容にならない、熱中症対策を中心とした健康管理についての講話

詳細・お申し込みはこちらから↓

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/workshop/%e3%80%90web%e7%a0%94%e4%bf%ae%e4%bc%9a%e3%80%91%e4%bb%a4%e5%92%8c%ef%bc%95%e5%t>

◇◇治療と仕事の両立支援について◇◇

山形産業保健総合支援センターにおける支援

通院等の治療が必要な疾病(がん、脳卒中、心疾患、糖尿病、肝炎、その他難病など、反復・継続して治療が必要になるもの)を抱える労働者が業務によって疾病を悪化しないよう、また、治療と仕事の両立のために必要となる一定の就業上の措置や治療に対する配慮を事業者が行うことは、労働者の健康確保対策等として位置づけられており、現在、治療と仕事を両立できる職場環境が必要となっています。

山形産業保健総合支援センターでは、治療を続けながら安心して働くことができる職場づくりを無料で支援しております。お気軽にお問い合わせください。

<https://www.yamagatas.johas.go.jp/compatibility/>

次号のメールマガジンは5月25日頃に配信予定としております。

(編集人 副所長 鈴木 保)

◆当センターが開催する研修会・セミナー等(集会形式)における新型コロナウイルス感染症感染防止対策について(研修会等に参加ご希望の方は必ずお読みください。)

【令和5年3月24日現在】

山形産業保健総合支援センターが開催する研修会・セミナー等(以下、「研修会等」と記す。)におきまして、受講の申込みをされる方は、以下の事項を必ず確認のうえ、研修会等にご参加ください。事前申込厳守です。

○講習の開催について

現時点では、予定している研修会等は感染防止について十分な措置(※1)を講じたうえで実施いたします。

但し、情勢に変化があったときは検討後、研修会等を中止または延期する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

また、受講者個人情報(受講者名・所属事業場・事業場連絡先電話番号の以上3項目のみ)を第3者機関(借用会場、保健所等)から提供依頼を受けた場合は提供・開示いたしますことをご了承ください。

(※1)当センターで講じる十分な措置

○受付時において、開始前確認票への記載をお願いいたします。

○消毒液をご用意しておりますので、入室前に手指の消毒をお願いいたします。

○会場の定員数を減らしております。座席は指定席とし、最低限人と人が接触しない程度の間隔を空けてお座りいただけます。

○マスクの着用は個人の判断に委ねることとなりますが、グループ討議など発言を求める研修では着用をお願いいたします。(当センターでマスクのご用意はありません。)

○研修の合間(約30分毎)に窓を開放する等による自然換気をいたします。

○研修会等の受講を希望される方へ

以下のいずれかに該当する方は研修会等の受講をご遠慮いただけます。

1. 新型コロナウイルスに感染している方、又は感染している恐れのある方(PCR検査を受検した方等)〈職場や家族内に感染者がいる場合若しくは感染している恐れのある方も含む〉
2. 息苦しさや強いだるさ、味覚障害、発熱(37.5℃以上)などの症状がある方
3. 発熱や、せき等比較的軽い風邪の症状が続いている方(高齢者(65歳以上)の場合は、短期間でも症状がある方)
4. 受講日より2週間以内に海外への渡航を行った方
欠席または研修会等当日に参加をご希望の場合は、必ず事前にご連絡をお願いいたします。
受講者数を制限するため、無断欠席や飛び込み参加はご遠慮ください。

